

令和 2年度 基本事業評価シート（令和元年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち
施策 04 消防・救急の充実
基本事業 03 市民による防火対策の充実
主管課： 交通防災課
関係課：

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 市民の防火意識の向上と、火災の発生率低下を目指します。
------------------------	--

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

防火対策に取り組んでいる市民の割合（％） 交通防災課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
67.60	64.70	58.00	68.00		70.00
向上指針	上がると良い	（状況）基準値と比べ9.6ポイント、前年度に比べ6.7ポイント減少し、わずかですが防火意識の低下が伺えます。 （原因）アンケートの結果をみると、防火対策として何らかの対策を講じていますが、指標値はアンケート項目で3つ以上の取組をされている方を対象としているため、極端な上昇は見込めないと考えられます。			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

人口1万人当たりの出火率（年間）（％） 交通防災課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
1.57	2.07	2.76	1.60		1.47
向上指針	下がると良い	（状況）昨年に比べ火災件数が5件増加したことにより、基準値に比べ1.19ポイント、前年度比では0.69ポイント増加しています【火災件数19件（14件）：建物13件（7件）、車両0件（4件）、その他6件（3件）※（）内は前年】 （原因）火災原因としては、野焼きやたばこの不始末、たこ足配線等、人的な要因が見られ、油断や安易な行動が伺えます。			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	34,985	36,311	30,068	37,728	37,728
人件費	4,551	6,705	6,881	0	0
トータルコスト	39,536	43,016	36,949	37,728	37,728

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

市民による防火に対する意識は減少傾向にありますが、アンケートでは「火を使う調理のときはその場を離れない」、「ストーブには燃えやすいものを近づけない」など、防火対策の基本的事項は実施されています。しかしながら、未だ「住宅用火災警報器の設置をしている」項目では49.9%と約半数となっています。さらに、防火意識の向上を図るため、引き続き、消防署と連携したホームページや広報紙への掲載、消防団による火災消防パレード及び守谷駅周辺でチラシの配布や広報紙による夜警活動などによる啓発活動の必要性があります。	推進状況	不調
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	維持
	コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]